

お寺大会 エントリーシート

2014.12.27

出品者名

中山 好雄

作品タイトル

全段差動(といつても2段)オールラジオ球イタ・アンプ (外道度 ?)

作品紹介 (回路図と、出品者本人のコメント・所感など)

=外道アンプとしての特徴=

外道その① オールラジオ球で構成し、決して Hifi (死語?) を狙わない。
(6CA4+6J6+5AR6…6J6 はラジオ球かな??)

外道その② 板の上に裸で構成されているので非常に危険。
(大会のため、臨時の安全対策としてサイドのカバーを追加しました。)
また、部品が林立しているため、ホコリはつもり放題でほとんど掃除不能。

外道その③ 全波整流にするのにダイオードと整流管のコラボレーションを実現している。
(トランスのセンタータップを忘れた！しかし 6CA4 を 2 本立てるスペースが無い！！)

外道その④ 球のひかり方が、都会のビル街を連想させてるので、それに見合うオブジェ風の構成を心掛け、音はそっちのけで装飾アンプとしての生き方を求めた (何のこっちゃ)

④-1 気分により、背景を追加できる

④-2 バックライトの演出もあり

④-3 OPT をビルに見立てるためにはスリム化が要求されるので、あえて性能を無視し、小型シングル用の東栄 T-1200 を抱き合わせにした P-P 出力トランスを採用。

外道その⑤ 見栄えを追及したため、物量の割に出力は 1W に満たない、という外道の王道??を行く結果となった。

